

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議の概要紹介

本推進会議は、昭和 63 年 5 月 26 日に設立された任意団体で、展示会や技術研究発表会等の各種コンベンションと「見学会」、「講演会」、「懇談会」等の活動を通じて、広く都市インフラとその技術の開発を行っている民間企業と、それらの成果を都市づくりに活用する全国の自治体等がアーバンインフラおよびテクノロジーに関する啓発と技術開発の促進、その成果の都市づくりへの普及・活用を図り、高度で豊かな都市社会の実現に寄与することを目的としています。

■設 立 1988(昭和 63)年 5 月 26 日

■会 員 特別会員(国、地方自治体・独立行政法人・団体)、学識経験者と、多くの分野の民間企業の正会員により構成されています

■組 織 組織体制は組織図のとおり

■主な活動

交流展示会

創立以来大規模の展示会を数年に 1 回開催していましたが、1998 年以降はパネル展示を主体にして毎年、技術研究発表会と併催して開催。

技術研究発表会

創立以来、論文公募の発表会と依頼論文の発表会を隔年に開催していましたが、1997 年(第 8 回)以降は論文公募を毎年実施し、広く産・学・官の交流を中心に東京で開催。技術研究発表会(東京会場)で表彰された論文を中心に平成 19 年度より技術研究発表と講演会(大阪会場)を開催。

講演会・意見交換会

総会時を含め年に 2～3 回講演会を開催。他に国土交通省都市局の課長、室長らを講師に迎え講演会と意見交換会を年 3 回程度開催。

都市基盤施設整備見学会

首都圏及び地方で年に 3 回程度開催。*平成 28 年度は東京都内 2 回、京都府内 1 回

その他

1.官民連携による都市と都市インフラの再構築研究会(官民連携研究会)

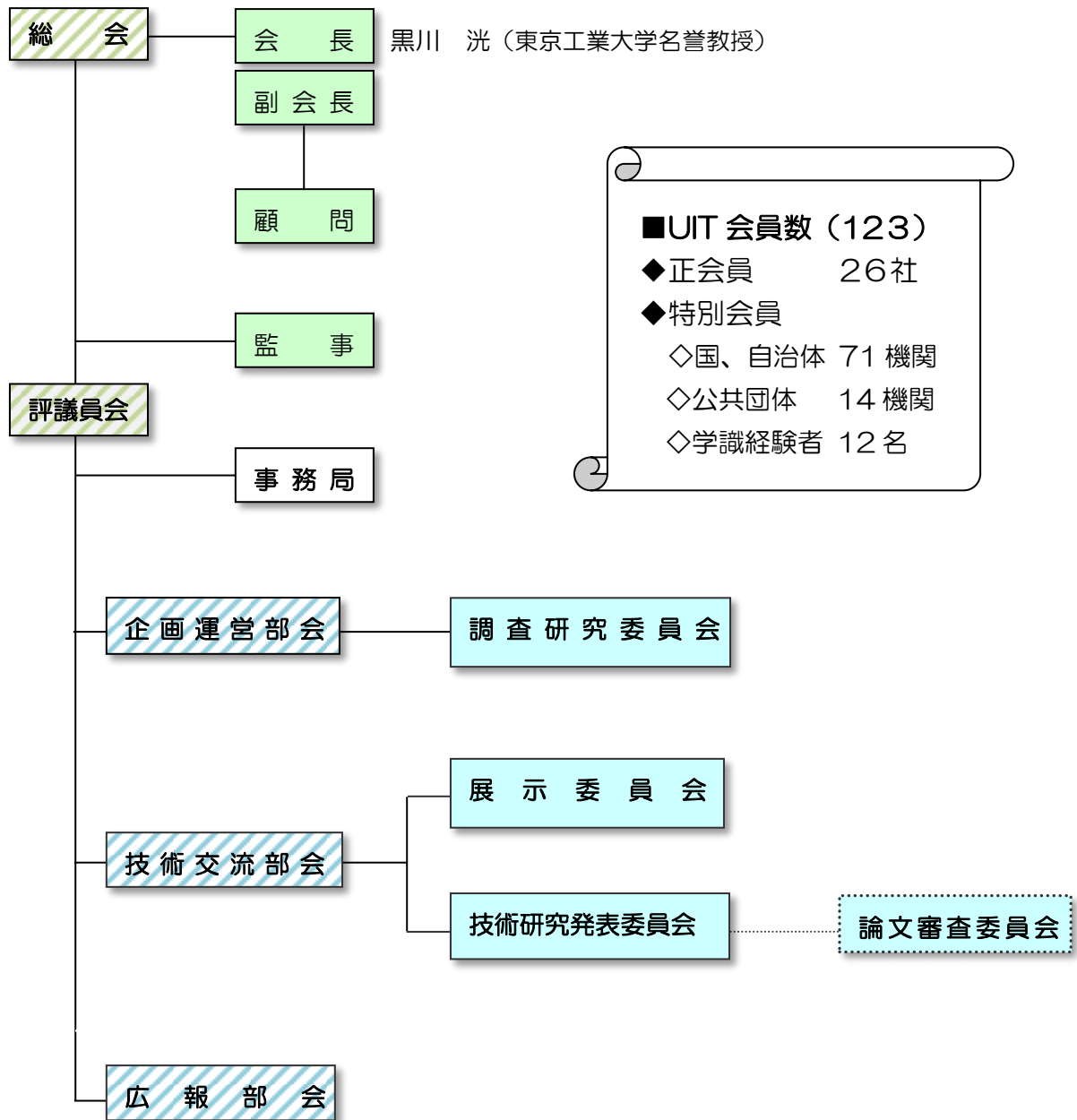
老朽化する都市や都市インフラの維持更新問題を取り上げ、平成 25 年度から年に 3～4 回程度講演会・見学会・意見交換会を開催。

2.都市基盤技術サイト運営事業

都市基盤技術の海外展開やシティセールスにあたり、日本の民間企業の有する都市基盤技術等に関する情報を総合カタログ的に取りまとめ、インターネットを通じて広く国内外に発信するサイトを運営。

組織図

2017.4.1 現在



■各部会の役割

企画運営部会・・・年間活動計画や組織などUIT全般に係る検討

見学会、意見交換会等のイベントは事務局が実施

調査研究委員会は調査を受託した場合に、評議員会の承認を得て設置

技術交流部会・・・技術研究発表会と展示会に関する企画・運営（各委員会の開催）

広報部会・・・HPの更新、インターネットを活用した広報、機関誌、ニューズレター等